

シスプラチン

イリノテカン

# CDDP+CPT-11療法(ショートハイドレーション)

- \* 点滴薬(シスプラチン、イリノテカン)を使う治療法です。
- \* 4週間を1コースとして以下の治療を繰り返します。
- \* 1日目にシスプラチンを、1、8、15日目にイリノテカンを点滴します。
- \* 体表面積は身長と体重から計算されます。

## <1コース = 4週間>



シスプラチン点滴

(70~80mg × 体表面積)

イリノテカン点滴

イリノテカン点滴

イリノテカン点滴

(60mg × 体表面積) (60mg × 体表面積) (60mg × 体表面積)

# 点滴 1日目

## <メイン>

① 30分 → ② 15分 → ③ 90分 → ④ 1時間 → ⑤ 1時間 →



irinotecanが混ざっています

Sisplatinが混ざっています

硫酸Mg補正液が含まれています。

お薬による吐き気を予防する薬が混ざっています。  
・ホスアプレピタント

お薬によるアレルギーや吐き気、皮疹を予防する薬が混ざっています。  
・グラニセロン  
・デキサート®

⑥シスプラチン終了後に注射 → ⑦ 1時間 → ⑧ 1時間 → 終了

利尿剤を注射します。  
腎臓への影響を防ぐために尿の量を増やしシスプラチンの排泄を促します。  
・フロセミド



# 点滴 8、15日目

<メイン>

## ① 血管ルート確保



生理食塩液の点滴をします

<側管>

②15分



お薬によるアレルギーや吐き気を予防する薬が混ざっています。  
・グラニセトロン  
・デキサート®

③90分



イリノテカンが混ざっています

終了

## 飲み薬(吐き気止め)

1～4日目



オランザピンOD錠5mg

1回1個 1日1回 夕食後に服用

2～4日目

9～10日目

16～17日目



デカドロン®錠4mg

1回1個 1日2回 朝・昼食後に服用